

令和5年度 全国学力・学習状況調査 結果概要報告

真夏のセミの声のコオロギの声に変わり、季節は徐々に秋へと移り変わってきました。まだまだ残暑が厳しい日が続いていますが、2学期に入り、学習も運動も最も充実する時期となりました。子供たちは、各自目標を掲げながら活力に満ちた学校生活を送っています。

さて、このほど6年生が4月に行った全国学力・学習状況調査の結果が届きました。本校では、調査の結果の概要をまとめましたので、お知らせします。

1 国語科【知識・活用】

【状況分析と考察】

◎ 本校の平均正答率は、全国、静岡県の前を大きく上回りました。国語科における基礎・基本の力は、身に付いている結果となりました。

特に全国・静岡県に比べて平均正答率が高い設問

- ・ 漢字を正しく書き表す。 いがい (+17%)
- ・ 目的に応じて、文章と図表などを結び付ける等、必要な情報を見付けることができる。 (+8%)
- ・ 情報と情報との関連、語句と語句の関連の表し方を理解し、適切に使うことができる。 (+8%)

2 算数科【知識・活用】

【状況分析と考察】

◎ 本校の平均正答率は、全国・静岡県の前を上回りました。算数科における基礎・基本力は、国語科と同様に概ね身に付いている結果となりました。

特に全国・静岡県に比べて平均正答率が高い設問

- ・ 比例の関係にある二つの数量について、求め方と答えを書くことができる。 (+6%)
- ・ 日常生活場面から、小数の加法や乗法を用いて、求め方と答えや式や言葉を用いて記述し、解答の結果が条件に当てはまるか、判断することができる。 (+5%)

特に全国・静岡県に比べて平均正答率が低い設問

- ・ 筆算の計算において、図で表した際、どのような考えで商の計算が行われているか理解することができる。 (-5%)

3 質問紙への回答の結果から

○特に良い表れの質問

- ・先生は、あなたのよいところを認めてくれると思いますか。
- ・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて分かるまで教えてくれると思いますか。
- ・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。
- ・友達関係に満足していますか。
- ・家では、自分で計画を立てて勉強していますか。学校の授業や予習を含む。
- ・1日あたりどれぐらいの時間、勉強していますか。
- ・国語の授業で、言葉には、相手との好ましい関係をつくる働きがあることに学んでいますか。
- ・算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



など

△改善が必要とされる質問

- ・人が困っているときは、進んで助けていますか。
- ・外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか。
- ・5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか。
- ・5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。
- ・5年生までに受けた授業では、自分にあった考え方、教材、学習時間になっていましたか。
- ・学級の友達との間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか。
- ・国語の授業で、書いた文集の感想や意見を学級の友達と伝え合い、自分の文章のよいところを見つけていますか。
- ・将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか。

など

今回の学習状況調査を通して、学校での友達や先生との関係が、概ね良好であることが分かりました。また、子供たちが、学習することが将来につながることを感じており、進んで家庭において、計画を立てて、学習していることが分かりました。素晴らしいことです。

いっぽう、授業では、「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む」「自分にあった考え方、教材、学習時間を選択する」「話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりする」「自分の感想や意見を学級の友達と伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける」等、主体的に取り組み、資質・能力を身に付ける活動に、曳馬小学校の子供たちは、やや欠けていることが分かりました。

今後は、教職員一同、子供たちが主体的に資質・能力を身に付ける「授業改善」を行っていきたいと思います。また、タブレット型端末の持ち帰りを通して、「家庭学習の仕方」についても、検討していきたいと思います。